

オンライン語り部ツアー

震災伝承復興ツーリズム (第2回 宮城県気仙沼市から)

参加
無料

～東日本大震災から10年が過ぎ
震災の記憶・教訓を後世に伝えるために～

将来、南海トラフ地震や日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震が発生すると言われています。コロナ禍のため東日本大震災の津波被災地への訪問機会を作ることが難しい昨今。BCP（事業継続計画）対策として、被災地に行かなければ聞けない災害への備えや経験、これまでの復興の取り組みを、オンラインセミナーとして全国にお伝えします。第2回目は、宮城県気仙沼市から配信いたします。

1. 開催日時：2022年2月25日（金）14：00～15：30（13：40～接続可能）
2. 申込期限：2022年2月22日（火）23：59（申込期限後に申まれると案内メールが届きません）
3. 参加費：無料
4. 募集人数：100名（先着順）
5. オンライン接続ツール：Zoom
6. 申込方法：以下のURLからお申込ください

https://www.pi.jtua.or.jp/tele_seminar_form2/



※申込受付先は、ユーザ協会の西日本の申込サイトを使っており、『西日本ICTセミナー申込フォーム№5』の表示となります。

7. 開催内容：

- ◆気仙沼市の被害状況と防災の取り組みについて（気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館 館長 佐藤健一氏）
- ◆震災遺構～気仙沼向洋高校旧校舎～（階上地区語り部部会）
 - ◇生徒・先生の発災時の行動について
 - ◇気仙沼向洋高校旧校舎の一部をライブ配信（語り部ガイド疑似体験）
 - ◇語り部自身の震災体験や教訓、次の災害に向けた防災について
- ◆被災企業講話～1850年創業の漁具屋の目線から三陸漁業の復興過程と現状課題～
『三陸漁業を支える老舗漁具屋の復興過程』（アサヤ株式会社 代表取締役社長 廣野一誠氏）

<注意事項>

- ※IE（インターネット エクスプローラー）からのお申込みは、不具合が発生する場合がありますので他のブラウザをお使いください。
- ※2月23日の段階で、イベント参加案内のメールが届かない場合は、宮城支部事務局までご連絡ください。

【お問合せ先】（公財）日本電信電話ユーザ協会 宮城支部 事務局 ☎0120-20-6660（022-214-7011）

【主催】（公財）日本電信電話ユーザ協会 東北事業推進部
青森支部・岩手支部・宮城支部・秋田支部・山形支部・福島支部
【共催】気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館
【後援】東日本電信電話株式会社 宮城事業部